

広報

ながはま 5月号



シリーズ「長浜の文化財」②

国指定重要文化財

銅

鐘

(工芸品)

指定年月日 大正7年4月8日
所在地 長浜町大字豊茂
所有者 出石寺

朝鮮の高麗王朝時代(918~1392年)の製作であるこの銅鐘は、高さ69cm、径47.6cmで、龍頭の傍らに円筒状の旗さしの部分が付けられ、3列3重の乳の間を設け、これを包んで方形に唐草、蓮弁の文様が配されています。下部の鐘腹には、中央に仏体の座像をおき、これの両面から鳳凰2体を配した優雅な文様が鑄出されており、円熟した大陸の様式を見ることができます。^{けんこう}権衡(つりあいの意)、装飾、音響などのいずれの点から見ても、梵鐘としてほとんど完成の域に達しています。



施政方針を表明する西田町長

平成11年度施政方針 明るく元気な町づくりを

長浜町議会第一回定例会が、三月十日から十二日までの三日間の会期で開かれました。今回の議会では、西田町長の平成十一年度施政方針表明に引き続き、六人の議員が一般質問を行いました。

議案審議では、平成十年度長浜町一般会計補正予算（第五号）、長浜町在宅介護支援センターの設置及び管理に関する条例、長浜町議会議員等の報酬、費用弁償及び期末手当支給に関する条例の一部を改正する条例、平成十一年度長浜町一般会計予算、収入役の選任につき議会の同意を求めることなどの議案二十五件が全て原案のとおり可決されたほか、例月出納検査の議会報告案件三件も全て受理採択されました。施政方針、一般質問、可決された主な議案のあらましをご紹介します。

十一年度施政方針

ソフト・ハードの 均衡がとれた施策を

昨年六月に行われた町長選挙に際しては、町内各界・各層より力強いご支援を賜り図らずも再度町長に就任させていただきました。身に余る光栄と感じているとともに、責任の重大さを痛感している。

第一次産業の停滞、人口減少、河川改修、ダム建設・分水問題、公共事業の遅延、教育問題、福祉対策の遅れ等、多くの課題が山積している中、私は「明るく元気な町づくり」を本町の町づくりの根幹と位置付け、町政を推進していきたいと考えている。

予算編成については、この「明るく元気な町づくり」を基調に、社会経済情勢を勘案しながら、高齢者保健福祉の推進と充実、塵芥処理施設整備、情報公開制度の積極的な推進等に、精力的に組み込ごまかせていただいている。さらに、本町の新しい町づくりにおける、総合的かつ計画的な町政の指針としての「長浜町総合計画」を策定するとともに、将来の都市像、土地利用の方針を決定する「長浜町都市計画」の見直し策定を、早急に実施する必要があると考えている。

町民の皆さんが、快適で楽しさに満ちた生きがいのある生活を実感できるよう、ソフト・ハード両面の均衡が図れた施策を積極的に進めていきたいと考えている。

積極的に整備を 推進したい

港湾整備については、当町の町づくりの根幹をなす重要な施策であり、昨年同様、第九次港湾整備七ヶ年計画に沿った、小型船だまり、沖防波堤の整備を積極的に推進したい。また、町単独の公共用地造成事業についても、県営工事との整合を図りながら早期整備を目指したいと考えている。

さらに、環境緑地については、港湾機能と周辺住環境との調和を考慮し、スポーツレクリエーションの中核広場にしたいと考えており、西側に隣接する海岸についても、離岸堤等の整備を図りたいと考えている。

町域ネットワーク の構築を

次に道路行政については、安全・快適で、災害にも強い道づくりを推進していきたいと考えており、町域ネットワークの速やかな構築に心がけたい。特に、仁久地区から国道三七八号間については、仁久地区内の用地買収を順次行いながら改良整備を進めているが、中学校から三七八号との接道部までの地域は、公図が混乱し早期着手が困難な状況にあるので、公図訂正を行いつつ可能な地区から事業実施ができるよう条件整備に努めていきたいと考えている。

また、主要地方道長浜中村線についても、地域間の活発な交流を

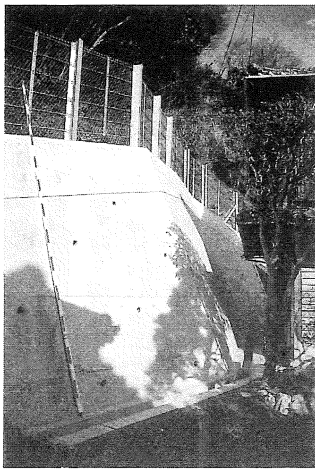


県道の早期整備が望まれる仁久地区

支える重要路線と位置付け、早期整備を図っていききたい。町道では、架橋を含む白滝柴線等の一級幹線町道をはじめ、幹線道路網についても、必要性、緊急性等を勘案して、順次その整備を図る考えである。

鋭意取り組んで いききたい

良好で安心できる生活環境確保のための防災事業については、治山・治水事業や、地滑り対策、急傾斜地崩壊危険対策事業並びに、がけ地防災対策事業等の諸事業の導入を図るとともに、町民の皆さんに対する、災害発生時の的確な対応、行動等、防災に関する知識の普及や啓発についても、鋭意取



防災対策事業により整備されたがけ地

り組んでいききたいと思っている。

早期完成を 目指して

次に、激特事業についてであるが、豊中、柿早、田淵地区の築堤工事については、平成十一年度内には完成するものと期待をしている。岡、中地区については、県道改良と併せた合併宅防事業として、本年三月に一部着手し早期完成を目指している。

大和地区については、早期着手できるように地元との協議を重ねていききたいと考えており、一般改修事業で進めている仁久地区については、平成十一年度中に用地契約、物件移転を完了し、工事に着手できるように推進していききたいと考えている。

間違いのない判断と 町民の総意の中で

続いて、山鳥坂ダム建設及びび中予分水問題は、当町にとって極めて重大な問題であり、町民の皆さん全てが大きな関心と危惧の念を抱いておられる。

この問題は、行政、議会、町民が懸念事項のすり合わせを行い、



築堤工事が進む田淵地区

間違いのない判断と町民の総意の中で対応していくことが求められているものと確信をしており、行政の使命としても、できる限りの努力を払わなければならないと考えている。私としては、当町固有の問題は問題として、肱川流域の問題は流域の中でそれぞれに整理しながら、確固たる姿勢の中で対応していききたいと考えている。

関係組合との 連携を密にして

産業振興についてであるが、町の基幹産業である第一次産業に対しては、導入可能な国・県の施策をできる限り取り入れるとともに、町単独事業と合わせ、関係組合との連携を密にし積極的に推進して

いききたいと考えている。

まず農業については、柑橘選果施設の導入をはじめ、園内作業道の整備や認定農業者の確保及び、農地の流動化等を推進していききたいと考えている。なお、四月から愛媛たいき農業協同組合がスタートするが、組合員へのサービス向上と地域活性化を期待し、可能な限りの支援をしていききたいと考えている。

また、林業については、計画的な保育、除間伐事業の推進と、幹線林道の開設や特用林産物である椎茸の優良種駒の導入等を推進したいと考えている。

漁業については、魚礁、築いその造成による生産基盤整備や、稚魚貝の中間育成と放流事業により、良好な漁場の確保を図るとともに、安全かつ快適な漁港の構築を目指していききたい。

商工業については、潤いと活力に満ちた商店街づくりを目指した経営の改善や地域振興事業等に対し、商工会を通じて支援するとともに、中小企業振興資金融資枠の拡大を図ることとしている。特に、四月から地域振興券交付事業が実施されるが、このように、町の地域経済に結びつく新たな活性化事業を、今後調査検討していききたい

と考えている。

観光振興については、恵まれた自然的要素や貴重な文化遺産等の資源を有効に活用し、観光サイドからのPRはもとより、受け入れ態勢の整備を検討することとしている。

万難を排して 福祉の向上と充実を

保健事業については、保健センターを拠点として総合的な対人保健サービスに努め、町民一人ひとりの健康づくりを進めていきたい。特に、老人病対策としての各種検診の受診啓発、訪問看護やリハビリ教室、母子保健として乳幼児の健康診査や母親学級・育児相談等を積極的に取り組みたいと考え



老成人病対策としての検診事業

ている。

福祉事業については、現在進めている白山園の移転改築計画に、「在宅介護支援センター」「デイサービスセンター」を併設し、総合福祉整備計画に沿った医療介護、世代交流等を視野に入れた総合（複合）福祉施設として整備を図りたいと考えている。

平成十二年度から施行される介護保険事業については、条例整備や保険料の決定等、早急に体制づくりと受け入れ事務の万全を期していきたいと考えている。また、超高齢社会に対応した「在宅介護支援センター」事業を開設し、長浜町コミュニティセンターに職員二人を配置して推進したいと考えている。

また、幼児福祉として、不均衡



在宅介護支援センター事業が開設されるコミュニティセンター

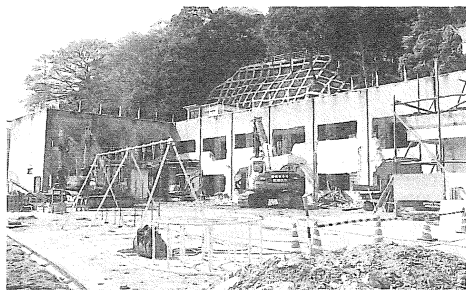
な教育は正のため、年次計画により、統廃合も視野に入れた保育所の再編を推進したいと考えている。いずれにしても、万難を排して福祉の向上と充実に努めていきたいと考えている。

町民の皆さんの ご協力を得ながら

ごみ処理問題についてであるが、今年一月から施行している「七種分別と有料化」について、四月一日から本格的な実施に入らせていただく。大洲市・長浜町環境センターのダイオキシン削減と、施設改造計画策定からも分別の徹底は重要であり、大洲市と歩調を合わせ、町民の皆さんのご協力を得ながら取り組んでいきたいと考えている。また、県が進めているごみ処理広域計画に関しても重要な問題が山積しており、今後、関係市町村との連携を図りながら、積極的に取り組んでいく考えである。

各家庭における 話し合いを

教育関係についてであるが、学校施設については、年次計画で整備を図っており、本年度は白滝小



解体工事が行われる白滝小学校

校、社会の三者が一体となって、全ての人が学習活動に取り組めるような体制や機会を総合的に見直し、生涯学習の町づくりに向け積極的に推進していきたいと考えている。社会体育では、簡単に取り組めるニユースポーツを取り入れ一人一スポーツを推進し、青少年の健全育成については、長浜の子どもをみんなで育てる会の活動を地域ぐるみの運動として推進したいと考えている。

また、同和教育については、町民全てが主体的に取り組む同和教育、人権教育を積極的に推進していきたいと考えている。

民意を反映した 魅力ある町政を

行財政改革についてであるが、三月二日、私を本部長とし、助役以下各課長等で構成する「長浜町行財政改革推進会議」を開催し、自主自立的な行財政の効率化や事務事業の見直しを中心に協議・検討をした。特に、マンネリ化した事務事業からの脱却など、職員の意識改革を含む効率的な行政運営と能力開発の推進等、民意を反映しつつ活力に満ちた魅力ある町政の構築を目指し、積極的に推進し

ていきたいと考えている。

町民との対話・ 議会との連携の中で

以上、新年度に臨む所信の一端を述べさせていただいたが、この方針の実現に向け、私をはじめ職員が一九となって取り組んでいきたいと考えている。町政を担当させていただきたく私の基本姿勢は、「町民との対話に努め、議会との連携の中で諸施策を講じること」とし、しっかりと計画構想の基に勇気を持って取り組むつもりである。今後、議員各位をはじめ町民の皆さんからのご鞭撻、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。新年度における所信表明とさせていただきます。



家内労働旬問
(5月21～31日)

一般質問

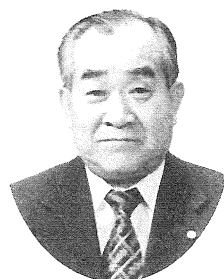
第三次開発事業

基本計画について

白滝小学校校舎

改築工事の

談合疑惑について

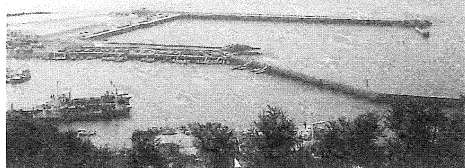


二宮英二議員

国・県との

諸調整が重要

質問：第三次開発事業基本計画において、県営工区いわゆる小型船だまりはいつ頃完成するのか。また、第一期工区（内港）・第二期工区（外港）は未だ何一つ進んでいないが、計画の修正は考えて



整備が進む小型船だまり

いないのか。
答弁（町長）：小型船だまりの整備については、現在計画されている防波堤、護岸、物揚場等の主要事業については平成十四年度に完成予定であるが、防波堤等の外郭施設が未整備であり、全てが完成するにはしばらく時間がかかる見込みである。また、平成十年度までの進捗率は約六四％となっており、今後も県と連絡調整、連携をとりつつ整備を図っていきたくと考えている。
次に、第一期・第二期工区についてであるが、この第三次開発事業の推進は、当町最大のプロジェクト計画と位置づけしており、国・県との諸調整が重要なポイントであると考えている。国の行財政の悪化等、大きな時代の変化により、当初の基本計画どおりでき得るか

この時点では明言できないが、船だまりを安全性の確保された効率的な利用ができる施設にするため、計画の見直しが必要となれば、議会にもご相談申し上げ、県・国との協議を重ねていきたいと考えている。

安全管理に

万全を期して

質問：白滝小学校校舎改築工事の談合疑惑についてであるが、公正入札調査委員会の委員はどのようなメンバーで、どのような事項を調査したのか。また、入札業者の中に東京の大手企業が含まれているがなぜか。地元業者では、能力的・技術的に無理なのか。
答弁（町長）：入札予定日の朝、談合情報の連絡を受け「長浜町公正入札調査委員会」を開催した。メンバーは、私が委員長となり、助役、総務課長、建設課長、学校教育課長の五人である。本町では談合情報対応マニュアルを作成していなかったため、県のマニュアルに準じ「情報提供者の氏名及び連絡先、対象工事名及び落札予定業者名、落札予定金額、談合に關与した業者名、談合の日及び場所、方法等」について調査したが、検討の結果「調査に値しない」と判

断し、三十分遅れで入札を執行したわけである。
また、大手企業参入の必要性についてであるが、今回は、大手企業七社、地元企業七社による共同企業体（JV）方式を採用した。本工事においては、児童が学校生活を行っている中での工事のため、施工技術と安全管理に万全を期す

断し、三十分遅れで入札を執行し、工期を確実に守れること、大手企業の出資率上限を六〇％に押さえることによる地域への経済効果などを考慮した。今後も、他自治体のマニュアルを参考に県当局の指導をいただきながら、公平公正な審議ができるように努めたいと考えている。

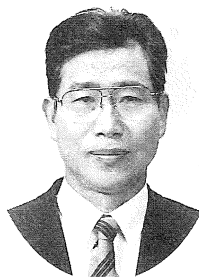
町の現状と

将来像について

「町の現状、町民生活

の実態とその表し方」

の提案に対する所感



惣谷 夫二郎 議員

少し元気が
足りない

地域、人の価値観は
それぞれである

質問：前回町政を担ってから八年、再登板してから九か月が経ったが、当時と現在の長浜町で何か気づいた点や感想はあるか。
答弁（町長）：あえて言うならば、少し元気が足りないのかなという感じがする。また、町長選挙に出馬する頃から考えてみると、町内に相互信頼において問題があるのかなという感想を持っている。

質問：町の将来を語る時、まず現状の認識が大切であると考える。郷土の住み易さ、豊かさ、生活の満足度の傾向を知るヒントとして、国の新生活指標や豊かさ指標のようなものを作って、将来への道筋を立てるための参考にしてはどうか。
答弁（町長）：国においては、九十三年から九十八年まで新生活指標の中で、豊かさ指標の作



明るく元気な町づくりを目指して…

成・公表を行ったが、このことについては、各自自治体・住民の賛否両論が起こっていたと記憶している。そのような中、九十九年には

その作成公表をうち切っているところである。私は、それぞれの地域、人の価値観はそれぞれであり、一定の基準でその価値を決められるものではないと考えており、住み易さを指標によって計ることの困難性を感じる。

行政の使命は、住民生活の向上と安全の確保、また、未来に向かって希望のもてる方向性を示していくことにあると考えており、町民との対話に努め、互いに意見を交わしながらやらなければならぬことを見極め、町政を担当させていただきたいと考えている。

最後に、町は高齢者総合福祉施設と分譲住宅の計画を進めているが、土地にスペースの余裕はあるのか。

答弁(町長)：老人保健医療施設については、柴地区を最適地と選定し、養護老人ホームを主体に在宅介護支援センター・デイサービスセンター等も含め設計を行うべく、事務を進めている。また、民間から進出の打診もあり、具体化すれば町としても用地確保や申請等、進出の環境整備に全面協力していきたいと考えている。私は、一連の福祉施設の場合、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、老人保健施設の三点セットが理想であると思っているが、柴地区の皆さんのご協力を得て用地を確保している中、その可能性があるならば、あらゆる手法によってその実現に向けて努力していきたいと考えている。

高齢者総合福祉施設について



上満 武 議員

実現に向けて努力していきたい

質問：老人保健施設への取り組みについて、現状と進捗状況はどうなっているのか。

また、柴地区で進められている

激特事業による河川改修と、高齢者福祉施設等の用地買収により、当地域の農業を取り巻く環境条件が悪くなってきたが、開発によって生まれる雇用の場について、事業に協力していただいた方々に目を向けるということも大切では

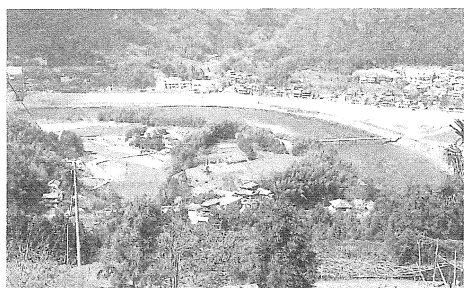
ないか。

次に、老人施設に併設した形で子どもたちの施設を造り、同じ空間でいたわり合う心を育むことも、福祉の新しい考え方として必要ではないか。

最後に、町は高齢者総合福祉施設と分譲住宅の計画を進めているが、土地にスペースの余裕はあるのか。

答弁(町長)：老人保健医療施設については、柴地区を最適地と選定し、養護老人ホームを主体に在宅介護支援センター・デイサービスセンター等も含め設計を行うべく、事務を進めている。また、民間から進出の打診もあり、具体化すれば町としても用地確保や申請等、進出の環境整備に全面協力していきたいと考えている。私は、一連の福祉施設の場合、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、老人保健施設の三点セットが理想であると思っているが、柴地区の皆さんのご協力を得て用地を確保している中、その可能性があるならば、あらゆる手法によってその実現に向けて努力していきたいと考えている。

次に、雇用問題についてであるが、高齢者総合福祉施設が設置されることにより、デイサービス部



老人保健施設整備が予定される柴地区

門において生活指導員等が五人程度、また、施設の管理運営に様々な職種の方々の雇用が必要となるものと思われる。保育所の併設についてであるが、

高校生の夜間自転車通学について



垣見 芳彦 議員

早急な施設整備を要望していく

質問：高校生の夜間自転車通学についてであるが、何らかの事情で下校時間が遅くなれば日が暮れ

お年寄りや幼児が交流することは幼児教育にとっても望まれるところである。今後の保育所整備の中で、皆さんの意見も参考にさせていただき検討していきたいと考えている。

続いて、宅地造成については、若者定住のための低価格宅地、河川改修に伴う代替地の確保が急務となっている。このことから、福祉施設用地の造成と合わせ、土地開発公社で宅地分譲の造成を行うべく関係地権者のご理解が得られるよう協議を行っているところであり、ご理解とご協力をお願いしたいと思っております。

での帰宅になる。国道三七八号のことを言えば、警女トンネル開通により車の通行量も数倍に増え、歩道の未改良区間もまだある。通学生生の安全を考えると街路灯の必要性を感じるが、どう考えている

のか。

答弁(町長)：国道三七八号を利用する自転車通学の生徒さんの事故防止や、円滑な交通を確保するための歩道及び道路照明施設については、速やかな対応を要する箇所があると認識している。道路管理者の愛媛県に対し、危険性等重要度の高い場所から施設の整備を早急に図っていただくよう要望していく考えである。

地域に最も適した改良計画を

質問：昨年十月十七日の記録的な豪雨により、出海地区において

は、土居川の氾濫による床上・床下浸水が発生した。平成元年にも同じような被害が起こっており、川の構造そのものにも原因の一端があるのではないかと思うが、町はどう考えているのか。

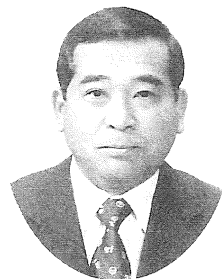
答弁(町長)：昨年の土居川の氾濫により、床上浸水等二十七戸の被害が発生したが、砂防指定河川でもあり、愛媛県により土砂の取り除きについては即応をいただいたところである。しかし、抜本的な対策については、地形的制約から未だ計画は決定していない。今後、安全で豊かな暮らしをしていただくために、地域の皆さんと



土砂の取り除きが行われる土居川(昨年11月)

連携をとりながら、地域に最も適した改良計画を国・県に要望していく考えである。

西田町長の行政姿勢について なぎさの湯について 高校進学について



日高照友 議員

今後に憂いの ない決断を

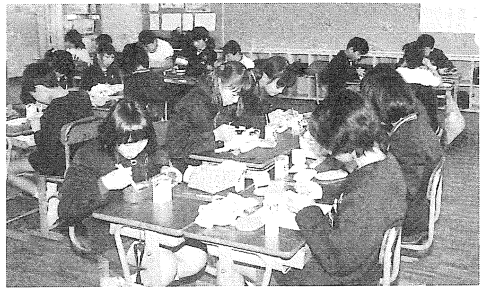
質問：景気浮揚対策についてであるが、四月から交付される地域振興券の使用について、町としてどのようにPRしていくか。また、

その長浜版を考えたいということであるが、どういう内容で、実施時期はいつ頃か。
次に、山鳥坂ダム対策として、議会対策はどのようにし、町民の方にはどう理解を求めていくのか。また、県議会での「西条の工業用

水の中予地区生活用水への転用の可能性は大いにある」との理事者答弁から、建設省・県の考え方が変わってくるのではないかと考えるが、町長はどう思うか。
続いて、行財政改革として、各課の見直しなどについてどう考えているのか。
また、介護保険がスタートするが、寝たきり・独居老人対策だけでなく元気な高齢者対策についてはどう考えているのか。
さらに、給食問題については、自校方式で早急にやるべきだと思

うが、どう考えているのか。また、拓海・晴海の空き地にグラウンド整備を行うなどの、スポーツ面での土地活用についてどう考えているか。
また、下水道整備については、現在どのような状態になっているのか。
最後に、警女トンネル開通に伴い、観光面では出海地区への道の駅建設、安全面では交通安全広告塔設置などが必要と思うが、どう考えるか。
答弁(町長)：地域振興券については、その交付分については経済効果があろうと思う。この機会に、町内の商店の方々に、店の特殊性を出すなどいろいろ思案いただきたいと考えるので、商工会としてもご指導をお願いしたい。また、町独自の対策としての商品券についても興味を持っており、地域振興券が終わった後に具現化したいと思っている。今後、研修を重ね、議会のご理解を得ながら進めていきたい。

次に、山鳥坂ダム対策については、町民各位が町の将来を心配されるが故に、一時町内に好ましくない状態が生じていたわけであるが、その過程の中で八千人の反対の声があったことは、本問題が町民的問題であることの証左だと思っている。今後、議会の特別委員会、議会で勉強を重ね、懸念事項をすりあわせた上で町民との意見交換の場を設け、いわゆる三位一体による懸念事項の整理をしたいと考えている。また、西条市の工業用水転用の件については、建設省・県からそういう話は聞いていない。ただ、県内の情勢等も様々な見方があるかとは思いますが、当町としては今後に憂いのない決断をしなければならぬと思っている。
行財政改革については、施政方針でも述べたが、まずマンネリ化を排除し、組織、人員体制を含め確かなものを作っていきたいと考えている。
老人対策であるが、上満議員にお答えしたとおり、福祉施設の充実を積極的に進めたいと考えているが、一方では、元気な高齢者の方々の活躍の場というものを考えるなければならぬと思っている。
なお、介護保険については、平成十二年度導入に向け、現在担当課において事務を進めているところである。
学校給食については、早急に決着をつけなければならぬ問題だと思っている。単に、する・しないというだけでなく、親と子の間に関する教育問題、自己負担問題、



昼食を摂る児童たち（資料写真：長浜小学校）

我々がしなければならぬ努力など、その必要性について皆さんの理解を得ながら、早急な方針確立を目指す考えである。

最後に、賢女トンネル開通に伴う安全面については、垣見議員にお答えしたとおり、県とも協議し安全確保に努めたい。観光面については、海・山の魅力を生かして松山圏域から来ていただけそうな地域おこしをやらなければならぬと思っている。地域の皆さんの何とかしようというやる気も重要であり、それに対する助成ができるならば積極的に進めたいと考えている。

安全運転の見直し できた時点で

質問：なぎさの湯を日曜日に開館できないか。

答弁（町長）：なぎさの湯については大変好評をいただいておりますが、施設に町民の皆さんに一層便宜を図っていただくことは、施設に予想以上の塩害を及ぼしており、土・日曜日に異常が発生した場合、迅速な対応が困難な状況にある。現在、管理体制や施設の総合的な改善を図っているところであり、営業日の変更については、安全運転の見直しできた時点で考えさせていただきます。

ていただきたい。

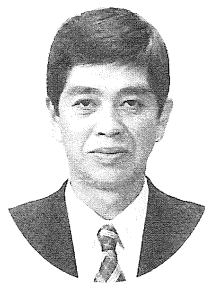
小・中・高校の 交流の場を

質問：長浜中学校から地元長浜高校への受験率が五〇%もない現状をどう考えるか。小・中・高校の先生方が交流する機会を持つてはどうか。

答弁（教育長）：教育委員会としても、長浜中学校に対し、でき

る限り地元長浜高校への進学を指導するよう申し入れてはいる。しかし、最終的な進路決定は生徒本人または保護者の意思を尊重して決定するものであり、なかなか難しい問題である。小・中・高校の交流会については、校長先生方と話し合いをしてできればその機会を設けるよう働きかけていきたいと考えている。

農林業振興について ふる里創生 一億円について



叶岡 広志 議員

行政、組合、生産者が 三位一体となって

質問：本町の基幹産業である農林業対策として、若者定住を含め、後継者対策についてどう考えているのか。

次に、今、国においては、食糧・農業・農村基本問題調査会の答申で所得補償の提言が行われているが、町独自の補償制度などはないのか。

また、山林所有者に対して意欲を高めていただけるように、森林組合と連携して除間伐・植林の推進を積極的に支援してほしいと思うが、どう考えているのか。

答弁（町長）：農林業の後継者担い手対策については、大変重要な問題であると認識しており、国の導入可能な施策を取り入れて対応している。特に、農林道等の生産基盤の計画的整備、認定農業者制度の導入、農地の流動化、



柑橘優良系統改植事業により整備された園地

森林整備担い手確保育成対策事業等、引き続き積極的に取り組んでいきたい。

次に、所得補償制度についてであるが、農林水産省が昨年策定した「農政改革大綱」の中に、所得補償について記されていないが、法制定が行われていないため、どのような基準でどのくらいの所得補償になるのか不確定である。今後、国等の動向をふまえて対応していきたいと考えている。

続いて、除間伐等推進の支援についてであるが、国土保全、水源の涵養、自然環境等の公益的機能を念頭に、計画的除間伐事業を、補助事業以外に町単独事業として継続して実施している。また、幹線林道の開設事業による生産基盤の整備等、今後も行政、組合、生

産者が三位一体となって取り組んでいきたいと考えている。

皆さんとともに考えながら有効に

質問：以前、ふる里創生一億円が交付されているが、現在どのような運用をしており、今後はどうするのか。

答弁（町長）：一億円については、町づくり基金に積み立てし、平成四年度からはその運用益で町づくりの推進に努めている。

今後の運用として、できるならこれまでのような形で金利運用をしたいが、最近の金利低下に伴い、その果実が極端に少なくなっているのも現状である。いづれにしても、多くの民意と一体となって運用しなければならぬという考えを基本に持っており、皆さんとともに考えながら有効に使っていきたいと思っている。

第一回定例会

町道の舗装工事 請負費など

十年度一般会計補正予算
平成十年度一般会計予算に八千三十七万七千円が補正され、予算総

額は、六十九億四千七百七十一万八千円となりました。

なお、今回補正された主な使用道は次のとおりです。

【民生費】社会福祉総務費として、国民健康保険特別会計への繰出金など二千六百三十九万九千円。

【土木費】町道新設改良費として、過疎対策事業債の配分増に伴う町道下村藤ヶ峠線等四路線の舗装工事請負費等四千九百万一千円。

長浜町在宅介護支援センターの設置及び管理に関する条例を制定

長浜町老人保健福祉計画に基づき、要援護老人及び在宅介護者のニーズや相談に応じ、適切な指導、助言、紹介のできる専門職員を配置した施設として、平成十一年度から高齢者コミュニティセンター内に設置する在宅介護支援センターの設置及び管理について、必要な条例が定められました。

長浜町議会議員等の報酬、費用弁償及び期末手当支給に関する条例の一部を改正

平成九年の第一回定例会で否決され、すでに三年あまりの据え置きとなっている議員報酬が、本年四月一日から改定されることにな

りました。

()内は、改定前の額。

【町議会議員報酬月額】▼議長 二十七万二千円(二十六万三千円) ▼副議長 二十二万二千円(二十一万五千円) ▼議員 二十万七千円(二十万二千円)

収入役に

真鍋氏を選任

長浜町収入役の山下國廣氏は、平成十一年三月三十一日をもって任期満了となるため、後任に真鍋典秋氏(長浜・七〇)を選任し議会の同意を求めた結果、賛成多数で同意され、平成十二年四月一日付けで新収入役に決まりました。

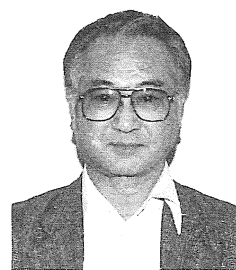


真鍋典秋収入役

固定資産評価審査委員会委員に松岡氏を選任

長浜町固定資産評価審査委員会委員の藤井嘉友氏は、平成十一年三月三十一日をもって任期満了となるため、後任に松岡弘美氏(今坊・五八)を選任し、議会の同意を求めた結果、満場一致で同意さ

れ、長浜町固定資産評価審査委員会委員に決まりました。



選任された松岡弘美氏

町職員人事異動

四月一日付け ()内は旧任

- 【長浜保育所】矢間榮津美(豊茂保育所) 小川好恵(白滝保育所)
- 【大和保育所】吉岡とよ子(長浜保育所) 中川加奈子(櫛生保育所)
- 【白滝保育所】矢野越子(喜多灘保育所)

退職

- 【櫛生保育所】清水郁子(長浜保育所)
 - 【喜多灘保育所】矢野幸子(白滝保育所)
 - 【沖浦保育所】山本直美(大和保育所)
 - 【久保洋子(白滝保育所)
 - 【豊茂保育所】西山みち子(沖浦保育所)
 - 【谷田佳織(白滝保育所)
 - 【宮本邦子(豊茂保育所)
- ▽お世話になりました
▽総務課主査・森内雄二郎
▽総務課主事・池田理恵



長浜大橋(赤橋)

通行止めのお知らせ

～赤橋保全対策工事のため～

長浜町のシンボルとして皆さんに親しまれている「赤橋」も、架橋以来約65年が経過し、網板等に腐食が進んできました。

このため、愛媛県では、腐食鋼材部分の取り替えと、塗装の全面塗り替えを併せた補修工事を行うことになりました。これに伴い、次のとおり車両の全面通行止め(人及び自転車は除く)が実施されます。この間、大変ご不便とご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

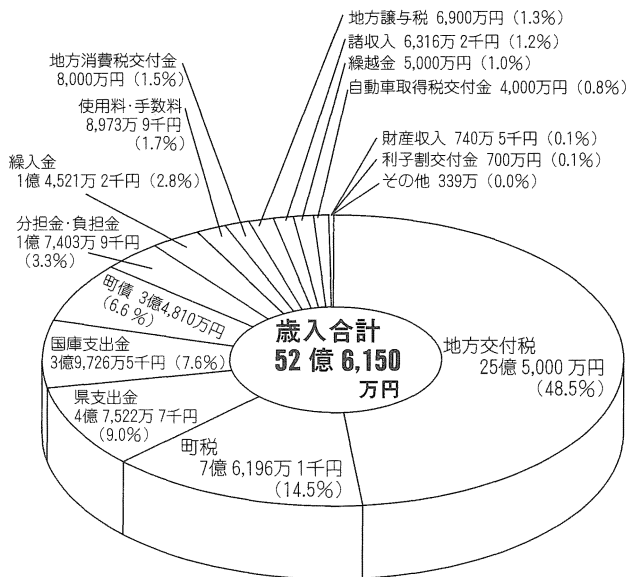
【期間】6月1日(火)～平成12年3月末日までの予定。

【お問い合わせ】大洲土木事務所(☎24-5121)まで。

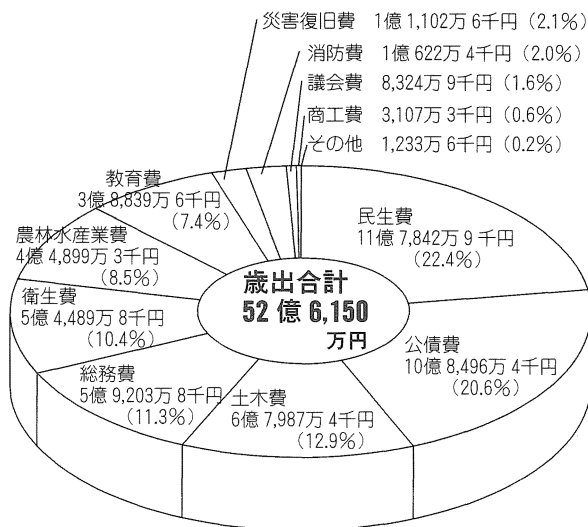
予算の使いみち

一般会計予算 52億6,150万円

▼ 性質別の歳入は…



▼ 目的別の歳出は…



今年度予算について、その使いみちの概略は次のとおりです。文中の％は、前年度当初予算との比較です。円グラフの性質別歳入、目的別歳出の（ ）内の％は、同予算に占める同費目の割合です。

一般行政経費は、昨年度同様特別なものを除き抑制していますが、住民生活のあらゆる分野に直結した事業や産業振興対策については、可能な限り当初予算に計上しています。

一般会計の予算総額は、前年度比六・七％の増となっており、性質別では、建設事業等（災害復旧事業含む）が同総額の一・九・三％を占め、経常経費は前年度比一・七％増となっています。

総務費

5億9,203万8千円（5.6%減）
一般管理、文書、広報、有線放送電話、財産管理、企画、事務連絡、電算管理、コミュニティ推進、集会所整備、徴税、戸籍住民登録、選挙などに使われます。



平成十一年度当初予算
（％は前年度
当初予算との比較）

民生費

11億7,842万9千円（8.2%増）
地域生活環境の改善や隣保館の運営、国民年金事務のほか、老人福祉、児童福祉、身体障害者福祉、母子福祉などに使われます。また、本年度新たなものとして、介護保険事前事務費、在宅介護支援センター事業設立に伴う運営管理費などが含まれます。



衛生費

5億4,489万8千円（10.3%増）
保健衛生全般、環境保護、ごみ処理などに使われるお金です。保健衛生費と清掃費を計上し、生活習慣病対策、健診事業の充実、環境保全対策、公害対策などを進めることにしています。



土 木 費

6億7,987万4千円 (5.7%増)

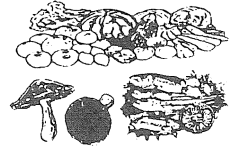
国や県の補助を活用して道路整備を行ったり、河川、下水道等の維持補修したりするために使われます。また、ガードレール等交通安全施設の設置、さらには、防災、住宅管理などにも使われます。今年度主なものとして、町道白滝柴線橋梁整備工事費や、都市計画マスタープラン策定委託料なども含まれます。



農林水産業費

4億4,899万3千円 (57.6%増)

農業費として、農業委員会の活動費や、農地の流動化、認定農業者の支援など農業全般の振興を図るために使われます。また、林業費としては、森林整備計画推進や椎茸生産の維持促進、林道整備などに、水産業費として、水産関係施設の維持管理や、稚魚の放流等のつくり育てる漁業の推進に使われます。



商 工 費

3,107万3千円

(40.4%減)

商工業の活性化のための経費をはじめ、観光、宣伝、イベント、公園の管理などに使われます。



教 育 費

3億8,839万6千円 (19.5%増)

学校、社会教育施設の整備充実及び、文化事業、生涯学習、スポーツ振興、青少年の健全育成、同和教育、国際交流事業などに使われます。今年度主なものとして、長浜小学校プールの改修事業費なども含まれます。



災害復旧費

1億1,102万6千円

(皆増)

災害を受けた箇所を復旧するために使われます。今年度は、昨年台風十号で被災した災害の復旧費を計上しています。

公 債 費

10億8,496万4千円

(5.3%減)

事業のために借り入れたお金の返済金です。

議 会 費

8,324万9千円 (2.4%増)

町議会運営のために使われます。

消 防 費

1億622万4千円

(39.4%減)

防火防災のために使われるもので、大洲地区広域消防事務組合負担金などを計上しています。



予備費ほか

1,000万円 (23.1%減)

労 働 費

233万5千円 (3.3%減)

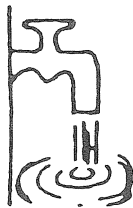
勤労者福祉の増進のため、勤労者体育センターの運営に使われます。

企業会計

水道事業

2億4,011万9千円

今年度も、徹底した漏水調査を行い有収率の向上に努めるとともに、動力費等諸経費の節減を行いながら経営の安定を図ります。



工業用水道事業

2,730万3千円

工業用水は、1日使用料が3,300立方メートルの契約水量で、現在3社に供給しています。

特 別 会 計

国民健康保険

11億3,074万9千円

(9.4%増)

国民健康保険被保険者の医療費を支給するための経費です。

国民健康保険

直営診療所 (青島)

1,334万9千円 (1.6%増)

国民健康保険被保険者等の診療に要する経費です。

老人保健

19億2,158万3千円

(3.5%増)

高齢者の医療費を支給するための経費です。

港湾施設事業

1,675万3千円 (7.0%減)

港湾施設管理のための経費です。

住宅新築資金等貸付事業

1,475万3千円

(12.2%減)

住宅新築資金等貸付金の償還金や償還に要する事務費です。

公共用地造成事業

1億113万5千円

(1.1%増)

長浜港隣接地に公共用地を造成するための経費です。

簡易水道事業

6,251万3千円 (9.6%増)

簡易水道の運営のための経費です。11施設で地元管理が行われています。

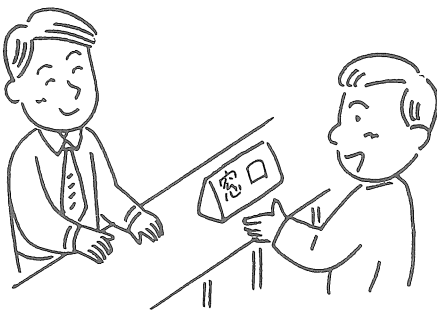


これから**60歳**を 迎えられるあなたへ

直前になってあわてな
いために、請求手続きの
前に確認しておきたい
チェックポイント

年金は、受給開始年齢にな
れば黙っていてももらえるも
のではありません。必要書類
をそろえて市区町村役場や社
会保険事務所などに請求しな
くってはなりません。

年金の請求手続きを裁定請
求といいます。



請求前にもう一度 **チェック** あなたの年金

- ① 国民年金保険料の納付期間
- ② 国民年金保険料の免除期間
- ③ 第3号被保険者期間
- ④ 厚生年金・船員保険・共済組合の加入期間
- ⑤ 合算対象期間（いわゆるカラ期間）

※カラ期間そのものは年金をもらえるかどうかの資格
期間に加えられるだけで年金額には反映しません。

(A)昭和36年4月～昭和61年3月の間で配偶者（夫又は
妻）が厚生年金、共済組合に加入していてご自分が
任意加入しなかった期間

(B)昭和36年4月以降の20歳から60歳までの間で海外に
在住していた期間など。

詳しくは国民年金の窓口にお問い合わせください。

①～⑤を合計して、原則として25年以上の期間
が必要となります。年金の加入期間は個人によ
り異なりますのでご確認ください。

ご存知ですか？ 赤十字運動を

◎赤十字は、皆さんの身近なところで活動して
います。

では、どのような活動をしているのでしょうか。

*災害救護活動

災害がおきた時に必要な、毛布・日用品等の救
援物資が提供されています。

*国際救援活動

紛争や自然災害で苦しむ世界の人々の救援が行
なわれています。

*血液事業

医療に必要な血液を、国内の献血で自給できる
よう全力を尽くしています。

*青少年赤十字活動・奉仕団活動・救急法や家 庭看護法の講習会等も行なわれています。

☆このような赤十字の活動は、皆様から寄せら
れた社費により行われています。

5月には赤十字運動月間です。県下一斉
に赤十字社員増強運動が行われます。

当町も募金や新規社員の募集に取り組み
ます。皆様のご協力をお願い致します。

○赤十字には表彰制度があります

〔普通社員〕

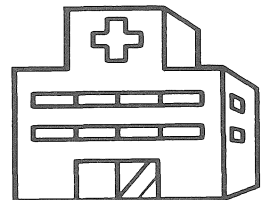
- ◇基準額 500円以上
- *納入方法 毎年
- *表彰内容 プラスチック
門標

〔特別社員〕

- ◇基準額 1万円以上
- *納入方法 毎年1,000円以上
又は一時に1万円以上
- *表彰内容・感謝状 陶器製門標（法人は木札大
型）
- 銀色バッジ（個人）
- ◇基準額 3万円以上
- *納入方法 毎年3千円以上又は一時に3万円以
上

陶器製門標（法人は木札大型）金色バッジ（個人）
※20万円以上の場合、有功章という表彰制度も
あります。

詳しくは、役場福祉課町民福祉係（☎52-1
111・(有)2071）までお問い合わせください。



ふれあい会館だより

大和窯陶芸 グループ作品展

大和釜陶芸グループの皆さんが、窯入れから窯出しまで丹念に作り上げた焼き物作品、約50点が展示されます。

【期間】 5月18日～26日

(月曜日休館：午前9時～午後5時)

【場所】 ふれあい会館ギャラリー

事業主の皆さんへ

労働保険料(労災保険+雇用保険)の申告・納付はお済みですか平成11年度の更新手続きは、5月20日までです。

【お問い合わせ】愛媛労働基準局 労災補償課(☎089-935-5200)または、最寄りの労働基準監督署まで。

第26回さつき展示会 を開催します

中央公民館とさつき同好会との共催により、日頃丹精込めて育てられたみごとなさつきの数々が所狭しと展示されます。

【日時】 5月29日～6月3日(午前8時30分～午後5時、最終日は午後3時まで)

【場所】 ふれあい会館



昨年行われたさつき展示会

料理教室を開催します

一人住まいで65歳以上の方を対象に、料理教室を開催します。女性の方だけでなく、男性の方もふ

るってご参加ください。

参加を希望される方は、次によりお申し込みください。

【申込期限】 5月31日(金)

【申込先・お問い合わせ】長浜町保健センター(☎52-3055・有2095)まで。

【参加料】 無料

なお、開催日時・場所は、申込者に追ってお知らせします。

自衛官募集!

平成11年度第1次二等陸、海、空士採用試験を行います。試験日及び試験場は次のとおりです。

【募集期間】 ○男子(平成11年度第1次分)…4月1日～6月7日

【試験期日】 6月8日(火)

【試験場】 陸上自衛隊松山駐屯地(松山市南梅本町乙115番地)

【お問い合わせ】 自衛隊募集事務所(☎24-4123)または役場住民課(☎52-1111)まで。

新刊情報

です
～長浜町立図書館～

書名	著者
○永遠の仔(上・下)	天童 荒太
○貧乏だけど贅沢	沢木耕太郎
○家族の崩壊	四方 寿雄
○生きがいの本質	飯田 史彦
○楽老抄	田辺 聖子

ストップ・ザ・悪徳商法

次に狙われるのはあなたかもしれない…

Vol. 9

見本工事商法

セールスマンがやって来て、外壁工事や屋根のふき替え工事を「目立つ場所なので宣伝になる」「カタログに写真を掲載させてもらう」などと、特別安い金額でできるように言います。見本工事だから安くできたと思っていたら、実際は安くはないのです。

契約を急がせたりする業者は要注意です、必ず見積もりをとって比較をしましょう。

悪徳商法でお困りのことがありましたら、次の所まで遠慮なくご相談ください。

【相談先】 八幡浜地方局くらしの窓口(☎0894-24-3700)または、役場経済課(☎52-1111・有2121)まで。



人権詩

「言ってよかった」

小学四年生

(十年度人権作文集より)

こわい男の人は「おやじ」。
やさしい男の人は「おじちゃん」。

これは、ぼくがなんとなく決めている言葉なんだ。

だから、あいつは「おやじ」。
だけど先生が言った。

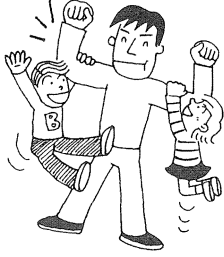
「なんか、おかしいな。今度会ったら、あいさつしてごらん。」

次の朝、
「おはようございます。」
って言ってみたら、

「おす、学校か。」
と手をあげてくれた。

なあんだ、ちつともこわくないや。

このこと、早く先生に言わなくちゃ。



町県民税の一部が改正されました

本年度は地方税の一部が改正され、町民税・県民税についても次のように改正されました。

【改正のポイント】

一、最高税率の引下げ
平成十一年度分以降の個人町・県民税所得割の税率のうち課税所得金額七百万円超の部分に適用される町民税の税率が次のとおり引下げられます。

(改正前)	12%
↓	
(改正後)	10%

二、特定扶養親族にかかる控除額の引上げ
特定扶養親族(平成十一年度については、昭和五十一年一月二日から昭和五十八年一月一日生の者)一人あたりの控除額が次のとおり引上げられました。

(改正前)	41万円
↓	
(改正後)	43万円

三、定率による税額控除

平成十一年度分以降の個人町・県民税について、次のとおり定率による税額控除を行います。

① 定率による税額控除は、その者の個人町・県民税所得割額から控除

② 定率による税額控除の額は、個人町・県民税所得割額の一五%相当額。ただし、一五%相当額が四万円を超える場合は四万円を限度

四、個人町県民税の非課税限度額の引上げ

平成十一年度分以降の個人町・県民税所得割の非課税限度額が次のとおり引上げられます。(別表)

五、平成十二年一月一日以降の延滞金の割合の見直しについて

税金を納期限までに完納しなかったときの延滞金の計算方法が、当分の間の措置として、前年の十一月三十日を経過するときにおける

長浜町には、町長から推薦され、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がいます。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

- 黒田 進(長浜・5210369)
- 菅 幸子(下須戒・5210264)
- 石山 豊(出海・5310576)
- 酒井 武治(白滝・5410129)

人権擁護委員制度をご存知ですか？

全国人権擁護委員連合会では、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせています。

別表

所得金額 ≤ 35万円 × 家族数(本人+扶養者の数) + 加算額 30万円



所得金額 ≤ 35万円 × 家族数(本人+扶養者の数) + 加算額 31万円

「公定歩合+四%」が七・三%を下回る場合、その年内(二月一日から十二月三十一日まで)の延滞金は、「公定歩合+四%」となります。

なお、ことについての詳細は、役場税務課(☎521111) (有)二〇四二)までお問い合わせください。

LETT'S クッキング

代表者 菊地美恵子
85710061

生活改善…さわやかグループ

さつまいもと鶏肉のシチュー (四人分)



【材料】

さつまいも	四〇〇g
鶏もも肉	四〇〇g
ブロッコリー	一株
タマネギ	一個
牛乳	六〇〇cc
固形スープ(チキン)	一個
塩	小さじ一杯
胡椒	適量
マーガリン	大さじ三杯
小麦粉	大さじ四杯
粉チーズ	大さじ四杯

【作り方】

①さつまいもは皮ごとあらいい六つ割にして三〜四cmの長さに切り、水にさらし打ち上げておく。

②鶏肉は一口大に切り、軽く塩・胡椒をふる。タマネギは薄切りにする。
③厚手の鍋にマーガリン大さじ三杯を溶かして、鶏肉を色づかないように炒めて、さつまいも、タマ



さわやかグループの皆さん

入学

長浜高校美術部 ねこそぎ☆ラッシュ



頑張っています!

藤間流藤知会 (舞踊)

私たちの会は、先生をお迎えしてご指導していただくようになってから、早いものでもう二十年になります。
舞踊は、頭の体操にも体の体操にもなるほか、ストレスの解消にもなります。女が男になったり男が女になったり、年輩の方が娘に

なったりと、いろいろな人物になれて、踊っているときは嫌なことも忘れてしまいます。文化祭をはじめ、敬老会、カラオケ大会など、あちこちから呼んでもらって、会員一同楽しく勉強させていただいています。

子どもでも大人でも、好きな曲があれば先生に振り付けしていただけます。毎週火曜日に中央公民館で練習しています。ほんとに楽しいですよ、皆さんも思いついたらぜひご連絡ください。お待ちしています。



藤間流藤知会の皆さん

ネギを加えて、サツと炒める。小麦粉を加え、粉っぽさが無くなるまで炒める。
④続けて牛乳を注ぎ入れ、ほぐしたスープの素を加え、中火で混

ぜながら煮立て、ふきこぼれない火力でさつまいもが柔らかくなるまで煮、ブロッコリーも加え、塩・胡椒で味を整える。

三〇〇四五
【練習日】毎週火曜日(午後六時〜九時半)
【練習場所】中央公民館
【会員】藤間伊知公、藤間伊知郎、今村田鶴子、渡辺和子、山本シゲミ、實生久子、中川月子、河野昭江、高澤和恵、丸井美都留、弘瀬悠紀子、片山ヨシ子、井上秀子、谷井光恵

自分にあつたスポーツを

～ニュースポーツのつどい～

三月二十八日、勤労者体育センターで、第二回ニュースポーツのつどいが開催され、町内の子供からお年寄りまで九十五人が参加した。

この日行われたのは、エアロビクス、バウンドテニス、ゲートボール、グラウンドゴルフの四種目で、初心者でも手軽に楽しめるもの。参加者らは、見よう見まねで各種目を体験するとともに、集まった仲間とのふれあいをまた一つ深めた様子だった。

地域振興券を交付

～有効期限は九月末まで～

四月一日、町体育館で、地域振



町体育館で行われた地域振興券の交付

興券の交付が行われた。この振興券は、子育て支援と個人消費の喚起、地域経済の活性化を目的に全国的に実施されるもので、町内の交付対象者は三千三百三十一人。交付初日のこの日、お年寄りや子どもの親など会場を訪れた交付条件の該当者らは、「振興券の取扱店や有効期限について…」など、役場の担当者から説明を受けながら、一人当たり二万円分の振興券を受け取った。



グラウンドゴルフに挑戦する参加者



町の教育充実を

～教育事始め式～

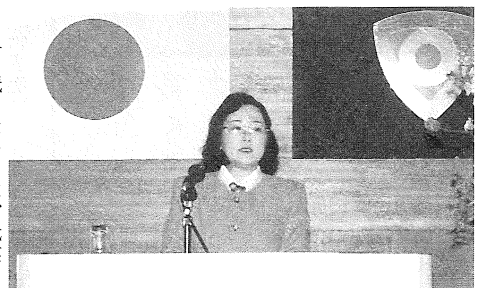
四月十二日、ふれあい会館大ホールで平成十一年度教育事始め式が開催され、教育関係者ら百九十四人が出席した。

これは、長浜町の教育充実を期して毎年行われているもので、式では、新任教職員の紹介や、当町の教育基本方針の発表などが行われた。引き続き、生涯学習推進講師で(株)いよぎん地域経済研究センターの大塚恭子先生による講演が行われ、出席者は、「厳しい時代

長 浜 文 芸

～ 檜生短歌会 ～

宅配夫「チヅルと書いてあるもので若い人かと思った」と云ふ
西 田 チヅル
脚一面湿布をしても効き目なく古稀を過ぎてる身とあきらめる
工 藤 春 子
暮れ潮に手速き嫁は磯牡蠣を打ち来て夕餼は土手鍋を囲む
沢 井 カメ代
防風の杉の花粉の舞ふ中に夫汗ばみつ剪定をする
波多野 コチヨ



講演を行う大塚先生

師で(株)いよぎん地域経済研究センターの大塚恭子先生による講演が行われ、出席者は、「厳しい時代

初殻を袋に入れて蓮華畑すわれば風がそよと過ぎゆく
上 川 花 子
折込に春へのダツシユとある衣料半世紀逆行すれば着れるのに
生 田 八 重 子
～ 檜生小学校 ～
もの花川にひらひらまいおりる
六 年 西 内 油 希
桜さき一年生の入学だ
六 年 増 田 正 和
桜散る入学式はびかびかだ
六 年 谷 井 祥 平
れんげ草細工をすれば首かざり
六 年 清 水 良 太

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業に役立てられています。

第393回全国宝くじ

ドリームジャンボ宝くじ

なんと 3億円

発売期間 5月17日(月)～6月4日(金)

抽せん日: 6月15日(火)

1等: 2億円 74名
2等: 5,000万円 148名
3等: 10万円 7,396名
4等: 1,000万円 185名
5等: 100万円 4,850名
6等: 5万円 148,000名
7等: 1万円 740,000名
8等: 300円 37,000,000名

1枚300円

お問い合わせ先 宝くじ総合センター Tel 03-3596-3771

森のおく小さな命が芽を出した
六 年 村 上 何 時 か
緑からさわやか黄色きんもくせい
六 年 増 田 美 絵
桜の木花びら散つてきれいだな
六 年 桑 野 和 也
春になりすいみん時間アップした
六 年 神 内 海 児
満開に桜がさいてお花見だ
六 年 山 本 瑠 美
かたつむりあじさいさいてわらつ
六 年 山 本 瑠 菜
れんげ草ベットのかわりでいい気
六 年 下 坂 有 紗
持ち 六 年 下 坂 有 紗
太陽が雲にかくれてかくれんぼ
六 年 菊 地 正 亮
春の日は出会いと別れの真最中
六 年 谷 田 亜 里 沙
春になり教室となりに引越す
六 年 加 納 利 江 子

地域福祉向上の功績
長浜町社会福祉大会

三月二十四日、町体育館で第三十回長浜町社会福祉大会が開催され、地域の社会福祉向上に功績のあった方々や団体が、次のとおり表彰されました。(敬称略)

長浜町長表彰

【区長多年勤続】一色壮一・武元廣芳・白石亀徳・谷勝國・美野石吉(以上長浜)、井上邦敏(黒田)、菊地道乗(下須戒)、松田重高(上老松)、山本敷政(豊茂)

【民生委員多年勤続】白形友江・藤渕季志叔(以上長浜)、藤岡弘(豊茂)、二宮福見(戒川)

春のように温かい子に育ってほしいと思い芹佳と名付けました。笑顔絶やさず、いつまでも初心を忘れることなく素直に自分の道を歩いてほしいです。

八二歳
ハチニシコです
一歳です
矢野芹佳ちゃん (沖浦)



平成10年5月8日生まれ

(父) 寿一さん・母) いづみさん

【社会福祉功労】神西ミツコ(豊茂)

長浜町長感謝状

【社会福祉寄付功労】長浜町文化協会(岡野勝敏会長)、藤葉流友弥会(泉友江代表)

【献血運動功労】高橋直人(長浜)、二宮美津子・濱江和子(以上沖浦)、二宮公佳(櫛生)、中野富美香(下須戒)

町社協会会長表彰

【社会福祉功労】富田運夫(長浜)、渡邊仁之助(櫛生)、尾上麻美(大和小)、松本祐樹(豊茂小)、吉本勇(豊茂)、柴中雪子(柴)

【地域福祉功労】▽個人：矢野五戒

喜(長浜)▽団体：櫛風会(山本廣明会長)(櫛生)

町社協会会長感謝状

【民生委員多年勤続】酒井良子・平田豊子(以上長浜)、城ヶ瀬三樹雄(沖浦)、久保正甫(黒田)、松浦悦美(櫛生)、坂本末男(出海)、熊野強(白滝)、西宮幸子(柴)

【社会福祉事業寄付功労】▽個人：萬代アキコ(沖浦)、清田満雄・久保千代子・西岡正則(以上黒田)、宮城修二(出海)、入船満夫・日田稲生・矢野和子(以上下須戒)、佐々木文也・藤渕サトミ(以上豊茂)、久保儀隆(白滝)、岡崎美智子・木原眞寿信・佐相仁年(以上大洲市)▽団体：NSK同好会(白石亀徳代表)(長浜)、相生演歌クラブ(小川政雄代表)(下須戒)

殺人事件捜査にご協力を!

大洲警察署

昭和五十九年七月十五日(日)

未明に、松山市泉町のアパートで看護学生の毛利久美代さんが殺害された事件は、時効まであとわずかです。

瀬戸内海大橋完成記念イベントしまなみ海道'99
「多々羅うきうきプール」の売り入り場券販売中!

上浦町の「多々羅リゾートパーク・しまなみ村」の中に、伯方町特産の天然塩を使い、海水よりもはるかに濃い塩水を入れた世界初の「多々羅うきうきプール」を作りました。

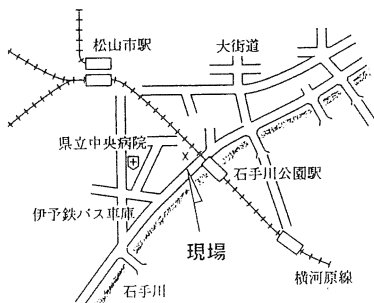
だれでも簡単にぶかぶか浮かぶことができ、心も体もリラックス。他では味わえない無重力体験をお楽しみください。お得な売り入り場券を、県内のプレイガイドなどで販売していますので、ぜひお買い求めください。

【期間】5月1日～10月17日

【営業時間】午前10時～午後8時

【入場料】前売り大人…500円(当日700円)
前売り小人(小学生・中学生) …250円(当日400円)

【お問い合わせ】愛媛県しまなみ海道'99 イベント委員会今治事務所(☎0898-33-8066)まで。



《現場の位置》

- 当時、現場付近を通行した人。
- 当時、不審な人を見かけた人。
- 犯人の噂を聞いた人。
- など、皆さんからの情報をお待ちしています。
- 【通報先】松山東警察署(☎〇八九一九四三〇一一〇)または、フリーダイヤル〇二〇一三八六―四四四まで。



5月1日はしまなみ海道開通の日である。海道にあたる島々の人々の歓喜の声が響き、将来への期待が伝わってくる。まさに、3橋時代の到来で喜びに溢れる。

その反面、平成4年開設以来、住民や観光客に愛されたある渡海船は、5月はじめに廃業となり、船員18人のうち11人が職場を去ることになっている。再就職もおぼつかない。その他、50年以上も渡海船と共に生きてきた人の「時の流れには勝てない」の声、30年近い仕事にピリオドを打つ人、230余人の船員が職を失う見込みだ。

しまなみ海道を船でくぐる度に人目を引くのは、世界一を誇る斜張橋多々羅大橋の主塔の立派さである。観光船乗客の賞賛の声に、しまなみ海道の完成の恩恵が身にしみてくる。振り返ると、30年前には30隻近くあった渡海船は、現在では8隻を数えるに過ぎない。

「橋は海渡船泣かせよのう」と船員はつぶやく。渡海船業に生活を支えてきた人々の悲哀の声である。再び「とうかいさん」と親しみのある乗客の声を聞くこともないと思うとき、渡海船暮らしが懐かしくなる。再就職も心に沿う職はないだろうが、家族の生活を思えば、わがままも言えぬと腹をくくる。失業者の溢れる不況時代は両肩に重くのしかかる。

この不況時代を克服するためにも、長浜町は今こそ行政・議会・町民が一体となり、長浜町の抱える諸問題に取り組み、行革を行い、夢の溢れる町づくりに努力し合い、明るく豊かで住みよい町づくりを行いたいものである。

人口・世帯数のうごき

	3月末現在	前月との比較
人口	10,091人 (男 4,760人) 女 5,331人)	49人減 (男18人減) 女31人減)
世帯数	3,640世帯	9世帯減



完成した櫛生の中峯集会所

昨年九月から、櫛生の中峯に建築を進めていた集会所が、二月二十四日に完成しました。同地域では、以前から集会所を行う施設がなく、大変不便な中で各種活動に取り組まれていましたが、待望の集会所完成により、コミュニティ活動の向上と地域連帯意識の醸成が図られるものと期待されます。なお、事業概要は、木造瓦葺平屋建(和室二、台所一、トイレ二)面積は、一〇八・三㎡となっています。

元気な地域づくりを目指して
櫛生の中峯集会所が完成



結婚

3月届出分(敬称略)
住所氏名

- 下須戒 野村勇一
- 沖浦 澤井知美
- 仁久 梶田滋
- 長浜 船津ゆかり
- 白滝 野間昭一
- 松山市 相原忍
- 穂積 石本大祐
- 大洲市 祖母井沙樹

お誕生おめでとう!!
3月届出分(敬称略)
住所 子の氏名 保護者名

- 沖長 沖長 次家 憂祈
- 浦浜 浦浜 石田 葵
- 在永 島田 萌々香
- 星奈 星奈 利文 誠一

おくやみ
3月届出分(敬称略)
住所氏名 死亡時年齢

- 豊茂 寺田智
- 柴茂 寺田智
- 下須戒 徳山寛大
- 豊茂 寺田智



- 長川 上フミコ(九〇)
- 戒川 大野快真(九四)
- 長浜 石田勝利(六一)
- 仁久 門田重一(九六)
- 豊茂 菊地潔(八六)
- 豊茂 山口諦識(八八)
- 櫛生 高橋ハマコ(七八)
- 長浜 岡村サオ子(七八)
- 長浜 中村貞一郎(八九)

私事で恐縮ですが、この春ようやく息子が小学校に入学いたしました。まだ数えるほどしか通っていませんが、家で得意げに話すには、「小学校がこんなに楽しいなんて知らなかった」とのこと。何をどう評価してのコメントなのかは分かりませんが、ともかく今は学校に行きたくしてしようがないといった様子。私としては、頼もしいやら、なーんか分かっていないようで不安やら...。しかし、教育現場では、そんな悠長なことを言うてはいられない事態が起こっているのが現状。先生方には、種々相当のご苦労があることと察します。我が子に自分以上のものは求めませんが、求めないことが罪になることも多々あり。風薫る春、私もまだまだ勉強中といったところです。(や)

編集後記